

令和2年度 田子倉湖事前指導計画案

1 ねらい

田子倉湖を小型ボートに乗って見学に行くにあたり、田子倉湖の地形に関する疑問や田子倉湖の水についての疑問などをもち、自分なりの考えをもって見学することができるようにする。

2 日時 5月27日(水) 集会活動の時間

3 場所 多目的ホール(前半)、各ブロックのスペース(後半)

4 方法

前半(15分)→全学年一斉に指導(多目的ホール)

- 1 田子倉湖の写真を提示し、今まで行って感じたことを自由に話し合わせる。
- 2 雪や自然、水など海洋教育につながるような視点をもたせる。
- 3 5月29日(金)田子倉湖散策に行くことを伝える。

後半(25分)→各ブロックまたは学年での指導

- 1 田子倉湖(地形や水、自然)について疑問に感じることを考え、友達と共有し、田子倉湖へ行くための課題を一人一人が持つ。
- 2 水の多様性について考えさせる。(生活を豊かにする反面、危険性もある)
- 3 課題について考えながら散策してほしいことを伝える。

例えばこんな疑問・・・

- 雪食地形はなぜできたのかな・・・?
- 冬にあんなにあった雪はどこへ行ったのかな・・・?
- 田子倉湖の水はどこから流れてきたのかな・・・?
- 田子倉湖の水はなくなるのかな・・・?
- 田子倉湖の水はあふれないのかな・・・?
- その水はもともとはどこからきたのかな・・・?
- 田子倉湖の水はどこへ流れていくのかな・・・?
- 水はそのあと、どこに流れていくのかな・・・?
- 水はそのあと、どこに流れていくのかな・・・?
- 流れ着いたらそのあと水はどうなるのかな・・・?

あまりにも考えつかない子どもには、先生方から「しかけ」てください。

※ 本日の事前指導、事後指導のワークシートを作成しましたが、学年の実態にあったものを作成していただき、活用していただいてかまいません。データは、R2→教務→学校行事→田子倉湖散策

※ ワークシートは、現職教育のまとめで使用します。児童に返却せず、担任が保管するか、ファイルに確実に綴じさせるようにしてください。